

学校教育目標 「豊かな心もち、すすんでやりぬく子」

【学校課題】

- ・新しい授業スタイルの定着とICTを活用し、主体的、対話的な学びを通して学力を高める指導の充実を図る。
- ・全ての教育活動を通して自己肯定感を高めるとともに、人権感覚を意識させる指導の充実を図る。
- ・感染症対策と体力向上に日常的に取り組み、健康的で安心・安全な学校づくりを推進する。

【願う学校像と子どもの姿】

一人ひとりが輝き 自信とやさしさがあふれる学校

考える子（粘り強さ）	思いやる子（やさしさ）	きたえる子（逞しさ）
自ら学ぶ意欲を高め、多くの考えに触れ、確かな学力の育成を図る	基本的な生活習慣の徹底と互いを思いやる人間関係の醸成を図る	めあてに向かって主体的・継続的に取り組む意思と態度の育成を図る
確かな学力	豊かな心	健やかな体
(1)自ら主体的に取り組める授業（学び合い、自由進度学習） (2)ICTを活用した個別学習、交流学習の充実（3校つながる事業） (3)脳を鍛え、学ぶ基礎づくり	(1)自己肯定感の育成 (2)道徳授業の充実 (3)人権意識の醸成	(1)心の健康・体力の向上 (2)日常的な感染症対策の継続 (3)自他の命を守る (4)成長の自覚
(1)「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の視点から授業改善（ICT活用、3校交流） ①「学び合い」「自由進度学習」を取り入れた授業改善 ②教師自身の指導力向上（教材分析、教科書分析、児童の実態把握、的確な評価、指導場面の見極め） ③3校交流授業の充実（多様な考えに触れる、指導法を学び合う） (2)学びの場（タブレット端末の積極的・効果的な活用） ※デジタルとアナログのよさを活かした学びの充実 ①脳トレ（毎日の継続） ・100マス計算 ・漢字の書き取り ・音読（発達段階の系統性） ②家庭学習 ・タブレット端末を活用した家庭学習の工夫（課題の提出・回収、スタディサプリ等） ・繰り返し学習の見直し ・自主学習ができる力の育成 ・ノート展 ③読書の推進 ・読み聞かせ（テーマをもって） ・読書の習慣づくり	(1)自分のよさ、仲間のよさを知る。 ①笑顔であいさつができる心の状態 ②全員が全校児童の名前を知る ③よいところ見つけ（全校・家族・地域）※一人ひとりが輝く場の位置付けと自分のよさの再確認 ④黙って掃除 (2)道徳教育の充実（人権教育と両輪で） ①授業力の向上（考え議論する） ②違いを認めよりよい判断ができる (3)ふるさとへの愛着と誇り ①三輪北の地域・歴史・文化を知る。（地域の学校・地域人材の活用） <地域> ・地域のよさや特徴に触れる活動（農業体験、ファミリーパーク） <歴史> ・寺院、神社、用水 <文化> ・俳句（各務支考） ・落語（安楽庵策伝） ・祭り ※いじめ未然防止・対応 ※道徳教育の充実 ※人権教育の充実 ※教育相談の充実 ※児童会活動の充実	(1)日常的な感染症対策の継続 ①挨拶運動や集会活動の実施 ②各家庭へ協力依頼 (2)少人数・芝生の環境を生かした教育活動の推進 ①教科体育の充実（運動量の確保） ②学級遊びの充実 ③縦割り遊び・児童会行事 ④保護者、地域とのふれあい・夏祭り・市民運動会、文化の集い (3)成長の自覚 ①できるようになったこと、高まったことの実感 ②発達段階を踏まえたキャリア教育（1/2成人式） ③体と心の成長の自覚 (4)自分で自分の命を守る、地域の一人として命を守る ①集団登下校 ②命を守る訓練 ③交通安全教室 ④熱中症対策 ⑤感染症予防 ⑥水防学習

【学校評価の活用】P D C A サイクルを生かした学校経営の推進

- ◆ 三者（地域・家庭・学校）の連携・・・学校便り、学級通信、HPによる情報発信
- ◆ 三校（三輪中・三輪南小・三輪北小）の連携（危機管理、ぎふMIRAI'Sを中心に）

【切磋琢磨し合う職員集団】 ★ チーム三輪北 ★ 大切にしたい3 work (footwork・headwork・network)

- ・組織人として関わり合える教師・・・支え合い補い合い、そして各自が学校をリードする自覚
- ・授業力を磨く教師・・・子どもの姿で語る 何を教えたかではなく、どんな力が身についたか
- ・保護者や地域と共に歩む教師・・・保護者の思いに寄り添う 地域の特性を知る 関係機関との連携